

29年5月分 製品市場の荷動き・価格先行き動向調査

1. 調査実施期間 平成29年 5月1日～ 29年5月10日

2. 調査実施方法

全国の製品市場に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。
5月分の回答企業数は8社である。

3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス)={(「増加」の評価を行った回答の割合)×2+(「やや増加」の評価を行った回答の割合)-(「減少」の評価を行った回答の割合)×2-(「やや減少」の評価を行った回答の割合)}÷2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向 Weight. D. I.

品目		29/5月	6月	7月
入荷動向	国産材製材品	0.0	△ 12.5	△ 12.5
	外材製材品	△ 12.5	△ 6.3	△ 6.3
	その他	0.0	△ 8.3	△ 8.3
販売動向	国産材製材品	△ 25.0	△ 18.8	△ 12.5
	外材製材品	△ 25.0	△ 18.8	△ 18.8
	その他	△ 16.7	△ 16.7	△ 16.7
在庫動向	国産材製材品	△ 12.5	△ 6.3	△ 6.3
	外材製材品	△ 6.3	0.0	0.0
	その他	0.0	0.0	0.0

・製品市場の荷動き動向は、入荷、販売とも総じて減少。在庫は国産材製材品を除き横ばいで推移。

(2) 価格動向 Weight. D. I.

品目		29/5月	6月	7月
スギ	柱角 KD10.5×3	△ 6.3	0.0	0.0
	柱角 KD12×3	△ 12.5	0.0	0.0
	通し柱 12×6	10.0	0.0	0.0
	桁角	△ 6.3	0.0	0.0
	母屋角	0.0	0.0	0.0
	タルキ	△ 6.3	0.0	0.0
	間柱	0.0	0.0	0.0
	加工板	△ 7.1	△ 7.1	△ 7.1
	ヌキ	△ 6.3	0.0	0.0
	平割	△ 6.3	0.0	6.3
ヒノキ	柱角 KD10.5×3	0.0	0.0	0.0
	柱角 KD12×3	△ 8.3	0.0	0.0
	土台角 10.5×4	0.0	0.0	0.0
	土台角 12×4	△ 16.7	0.0	0.0
	通し柱 12×6	△ 20.0	△ 20.0	△ 20.0
カラマツ土台角10.5×4	0.0	0.0	0.0	
米マツ平角	8.3	0.0	0.0	
米マツ割物	8.3	0.0	0.0	
北洋エゾマツタルキ	0.0	0.0	0.0	
北洋アカマツタルキ	8.3	8.3	0.0	

・スギの価格動向は、加工板は3カ月連続で弱含。その他の品目は5月は総じて弱含み、6月、7月は保合いで推移。

・ヒノキの価格動向は、通し柱は弱含みだが、6月、7月は保合いで推移。

・カラマツ土台角及び北洋エゾマツタルキは3カ月連続で保合い。米松平角及び割角は5月の強含みが6月、7月は保合いに。北洋アカマツタルキは5月、6月の強含みが7月は保合いに。

モニターからのコメント

(荷動き)

- ・入荷は、ヒノキ90mm角より小さいサイズが少ない。販売はやや厳しい。在庫は増えて、減らせず(関東)。
- ・国産材・外材とも入荷順調。販売は、日々の売上は横ばいだが、GWの日数分くらいは売上減少。在庫は国産材・外材とも横ばい。6月の記念市に向け多少増加予定(関東)。
- ・入荷量は、スギ、ヒノキ、米材、北洋材、すべて減少している。販売は国産材が前年並み。外材は量が少ない。在庫は総じて減少している(中部)。
- ・需要、相場とも動きなし(中部)。
- ・販売動向は、特に国産材が低調だ(大阪)。

(価格動向)

- ・スギ母屋角及びスギ間柱30×105mm、27×105mmの3m・4m材が少ない(関東)。
- ・スギ柱角(KD10.5cm) 58,000～60,000円/m³、(KD12.0cm) 60,000円/m³、スギ桁角(東北材グリーンラフ) 40,000円/m³、母屋角(東北材)(二等) 30,000円/m³、スギタルキ(東北材) 45,000円/m³、スギ間柱(KD) 60,000円/m³、スギ加工板(グリーン材) 束2,800円、(KD) 束4,800円、スギヌキ(東北) 40,000円/m³、秋田材50,000円/m³ スギ平割(プレーナー) 45,000円/m³、同(ラフ) 43,000/m³、ヒノキ柱角(KD)・角10.5cm、12.0cm 80,000円/m³、ヒノキ土台 角10.5cm 12.0cm80,000円m³ 米マツ平角 KD 65,000円/m³、米マツ割物AD65,000円/m³、北洋アカマツタルキ(アSEMBル単価) (S) 72,000円/m³、(P) 60,000円/m³、(バンドル単価) (S) 68,000円/m³、(P) 57,000円/m³(4mはやや上昇、3mは横ばい)。(関東)
- ・スギ柱角(KD)、通し柱、桁角は価格据え置き。スギ母屋角、タルキ、間柱、ヌキ平割は売れ行きが良くなく価格は横ばいだが、加工板は売れにくく値下がり傾向である(中部)。
- ・スギ、ヒノキともに需要・相場に動きらしきものはない(中部)。